

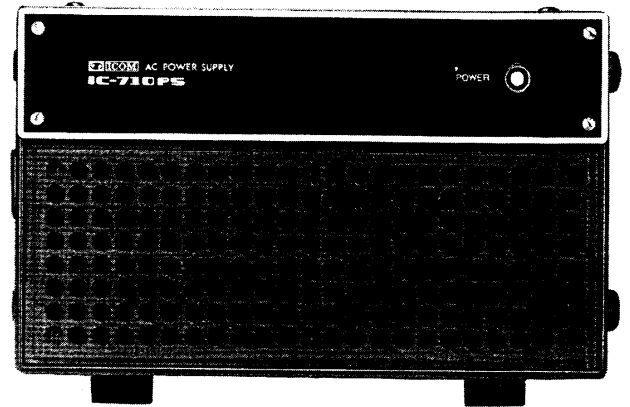
IC-710専用AC電源

IC-710PS

IC-710S専用AC電源

IC-710PX

取扱説明書



この度はIC-710PS/IC-710PXをお買上げいただきましてありがとうございます。本機はIC-710/IC-710S専用のAC電源です。

この説明書をよくお読みになって、IC-710/IC-710S共々その高性能を発揮していただきたいと思います。

IC-710PS (※印はIC-710PX) 定格

- 使用半導体 シリコンダイオード 3
LED 1
- 定格入力電圧 AC100V (50Hz/60Hz)
- 入力電圧許容値 定格電圧の±10%以内
- 定格入力容量 420VA (負荷電流20Aのとき)
※ 90VA (負荷電流4Aのとき)
- 出力電圧 DC13.8V (負荷電流20Aのとき)
- 最大定格負荷電流 20A (10分ON・10分OFFの間欠使用)
※ 4A
- 接地極性 マイナス接地
- 内蔵スピーカー 口径 125mm×77mm
定格入力 2W
最大入力 4W
インピーダンス 8Ω
- 外形寸法 110mm(高さ)×180mm(幅)×260mm(奥行)
- 重量 約8.0kg ※約6.5kg
- 付属品 AC電源コード 1
予備ヒューズ(5A)※(2A) 2
スピーカーコード 1

●IC-710PSとIC-710PXの互換性について

接続方法は全く同じですから、IC-710SにIC-710PSを接続しても全く支障なく動作します。ただし、IC-710にIC-710PXを接続しますと受信は可能ですが、送信時電流が不足のため送信できませんので、この組合せでのご使用は、お止めください。

お使いになる前に

本機はIC-710/IC-710S専用のAC電源です。安全のため、専用のコネクタとリモートコントロールリレーによって、IC-710/IC-710Sに接続したときだけIC-710/IC-710Sの電源スイッチで、電源のON・OFFするように設計しています。従って本機には、電源スイッチは付いていません。

また、本機は安定化電源ではありませんので、定格負荷のとき出力電圧はDC13.8Vとなっておりますが、無負荷状態では約DC18V(※約DC17V)となり出力電圧の変動は多分にありますがIC-710/IC-710Sはこの電圧変動があっても良好に動作するように、十分な回路設計がなされています。本機を他の無線機器等に接続しますと、電圧が適さず、故障の原因にもなりますので絶対にご使用にならないでください。なお、IC-710PSの入力容量は最大負荷のとき、420VAとなりますからAC電源コンセントの容量に注意すると共に、ラインフィルター等をご使用のときは電流容量にもご注意ください。出力電流も非常に大きいので、誤ってショートしたりしますと、大変危険ですから実験などには絶対にご使用にならないようお願いいたします。

電源表示ランプ

電源がはいったときに点灯します。電源のON・OFF操作はIC-710/IC-710Sの電源スイッチでリモートコントロールします。本機には電源スイッチはついていません。

スピーカー

口径 125mm×77mm大型楕円スピーカーを内蔵しています。
インピーダンス8Ω 定格入力2Wです。IC-710/IC-710Sの外部スピーカーとして使用してください。

SPK INPUT ジャック

スピーカー入力ジャックです。付属のスピーカーコードで、IC-710/IC-710SのEXT SPKジャックに接続してください。

FAN 電源ジャック

強制空冷用ファンの電源ジャックです。DC12Vで約100mAがとり出せます。通常の使用では必要ありませんが周囲条件やRTTYの連続送信などで過熱のおそれがある場合、本機にクーリングファン(IC-CF1)を取付できるようにしています。(クーリングファンは別売で用意しています)

DC OUTPUT プラグ

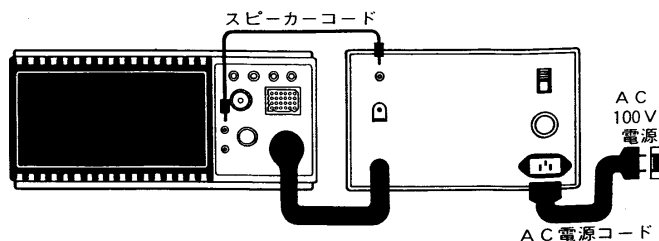
DC13.8V20A ※4Aまでとり出せます。このコネクタをIC-710/IC-710Sの電源コンセントに接続してください。

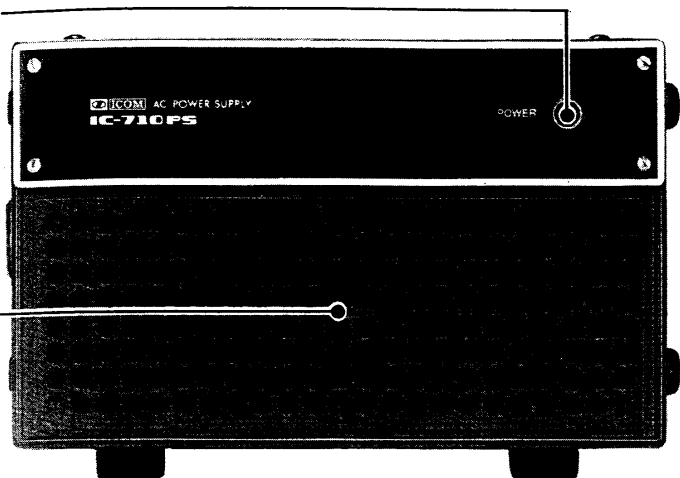
使いかた

まず、下図のように本機のDC OUTPUTプラグを、IC-710/IC-710Sの電源コンセントに確実に接続してください。

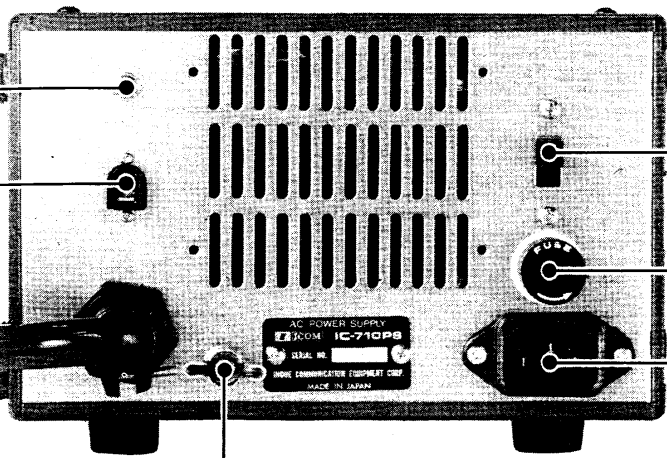
このときIC-710/IC-710Sの電源スイッチはOFF、T・RスイッチはRECEIVE(なお、誤って送信になることを防止するため、マイクロホンは接続しないでください)になっていることを確認しておいてください。

次に、AC電源コンセントに付属のAC電源コードを接続してください。





各部の名称と動作説明



GND(アース)端子

感電事故などの防止のためこの端子を最短距離でアースしてください。

もう一度IC-710 / IC-710Sの電源スイッチがOFFで、受信状態になっているのを確認した上で、最後にAC電源コードのプラグを、AC100V電源に接続してください。この状態で、本機のリモートコントロールリレーが待機状態になっています。IC-710 / IC-710Sの電源スイッチをONにすれば、本機の電源が入り、電源表示ランプが点灯します。

あとはIC-710 / IC-710Sの取扱説明書に従って操作してください。

内蔵スピーカーの使いかた

後面のSPK INPUTジャックに付属のスピーカーコードを接続し、他端をIC-710 / IC-710SのEXT SPKジャックに接続してください。

本機のスピーカーは、インピーダンス8Ω・定格入力2Wですから、この規格内であれば他のトランシーバーにもご使用いただけます。なお、このスピーカーは通信機用に設計したものですから、HiFiスピーカーとして使用するには適しません。

MAIN スイッチ

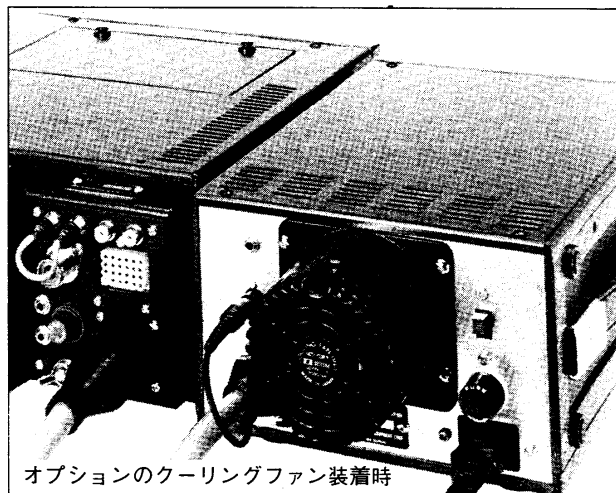
本機の電源スイッチは、IC-710 / IC-710Sの電源スイッチでリモートコントロールされるようになっていました。このリモートコントロール用リレーは、常時AC電源に接続されていますので約2VAの電力を消費しています。電源スイッチOFF時のリレーの電力消費はコイルの暗電流だけですから、長時間接続していても過熱したりすることはありませんが、長期間にわたって使用しないときは、MAINスイッチをOFFにしておいてください。なお、このスイッチがOFFのときは、IC-710 / IC-710Sの電源スイッチをONにしても電源は入りません。

ヒューズホルダー

AC電源用のヒューズホルダーです。もしヒューズが切れたときは原因をたしかめたうえで、新しい5A※2Aのヒューズと取替えてください。なお、ヒューズホルダーは⊕ドライバーを使用して開けてください。ヒューズホルダーの外周は回しません。

AC電源コンセント

付属のAC電源コードを接続してください。



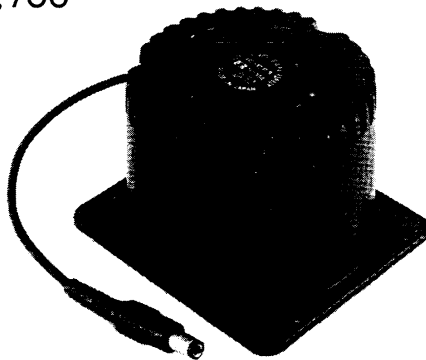
オプションのクーリングファン装着時

オプション

クーリングファン

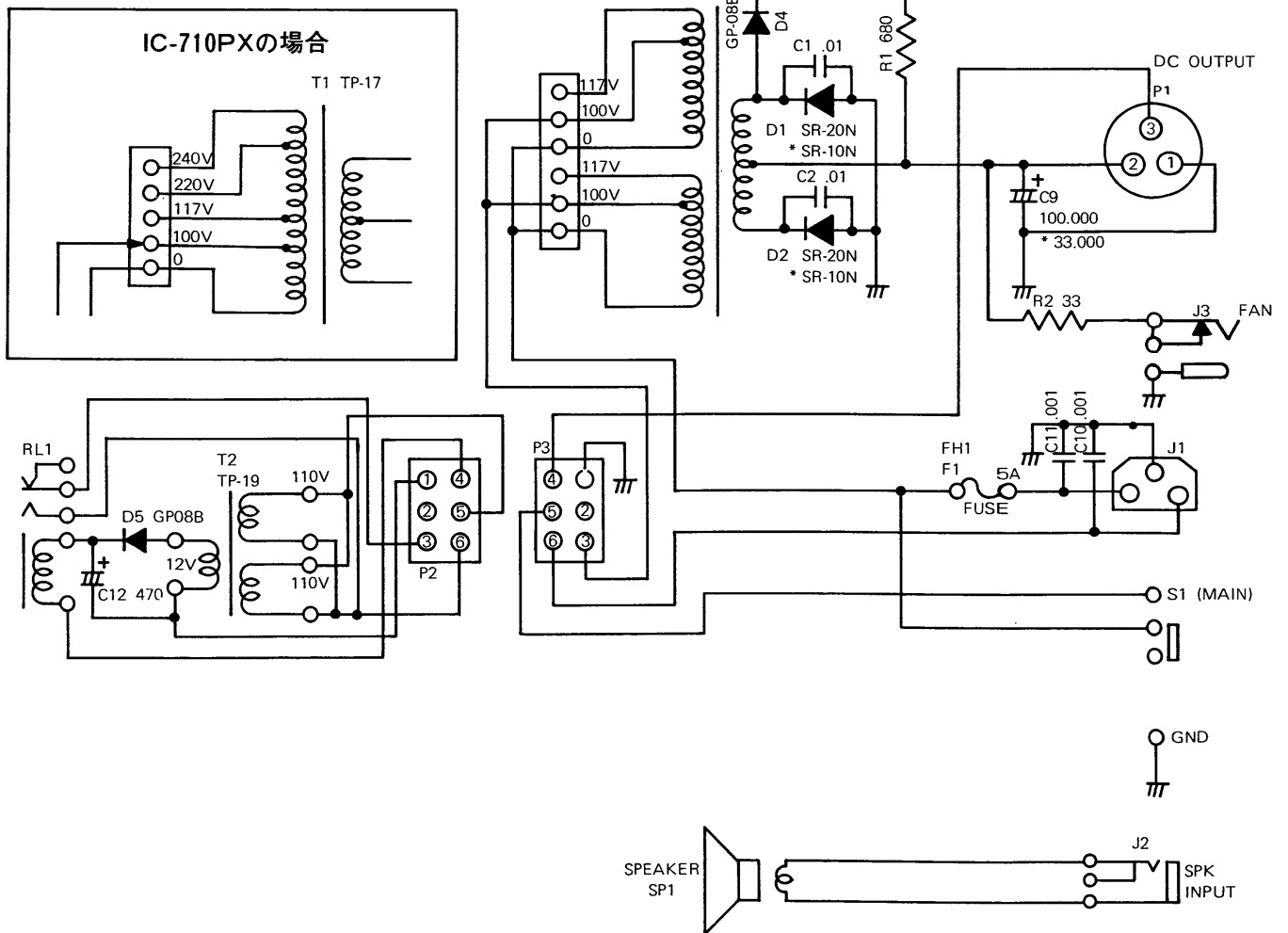
IC-CF1

¥4,700





IC-710PS/IC-710PX配線図



アイコム株式会社

- 本 社 〒547 大阪市平野区加美鞍作1丁目6番19号 ☎(06)793-5301(代)
- 大阪営業所 〒547 大阪市平野区加美南1丁目8番35号 ☎(06)793-0331(代)
- 東京営業所 〒161 東京都新宿区中井2丁目1番28号 大本ビル3F ☎(03)954-0331(代)
- 名古屋営業所 〒456 名古屋市熱田区森後町1丁目60番地 宝ビル1F ☎(052)682-8151(代)
- 九州営業所 〒812 福岡市博多区古門戸町5番17号 ☎(092)281-1296(代)
- 北海道営業所 〒001 札幌市北区北十一条西1丁目16番4号 鐘野ビル1F ☎(011)712-0331(代)

・サービスについてのお問い合わせは各営業所サービス係宛にお願いします。